

令和6年度 教育計画

学校番号 026

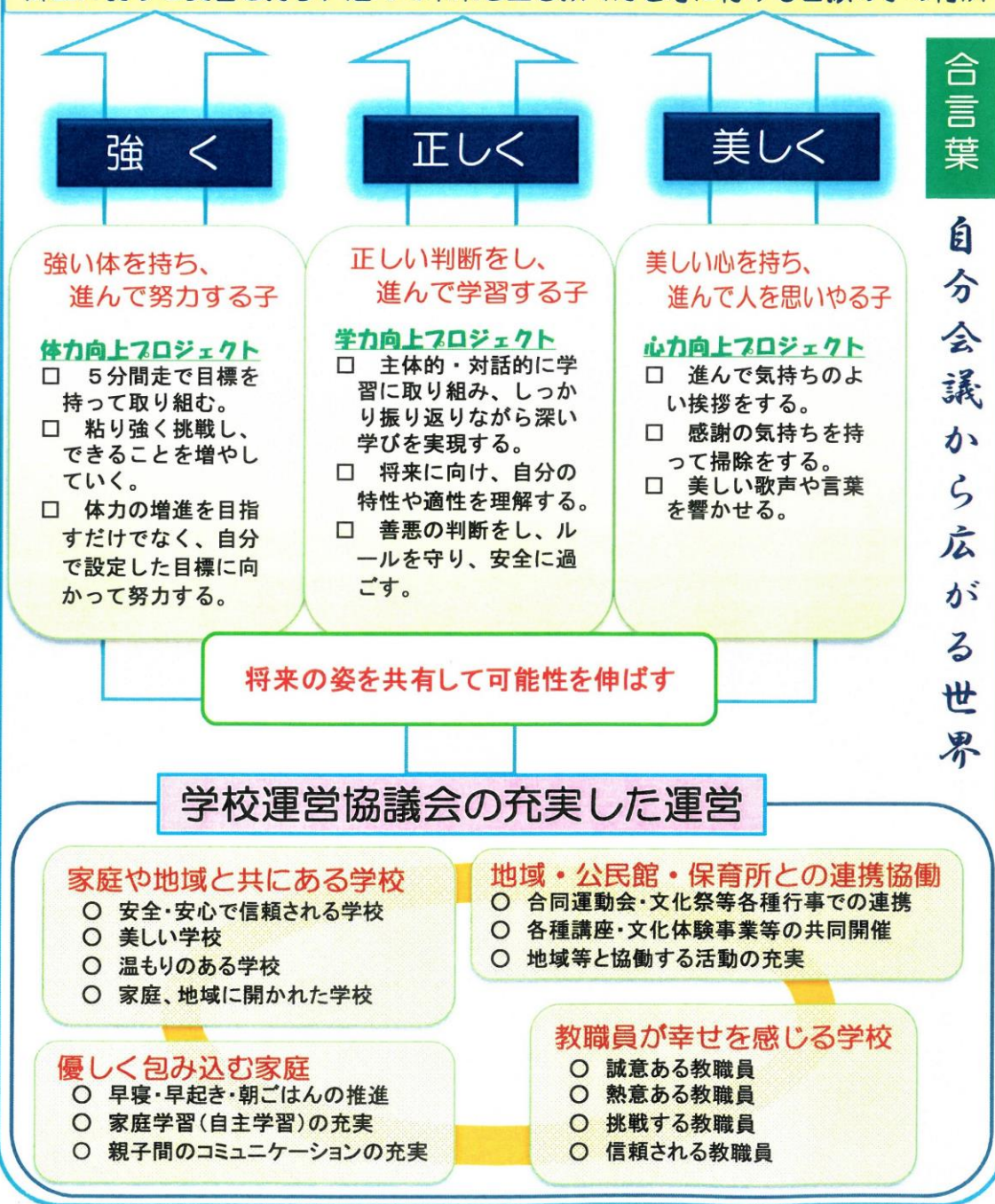
宇和島市立日振島小学校

校長名	得能 健二	学級数	1 (0)	児童数	1	教職員数	1
-----	-------	-----	------------	-----	---	------	---



教育目標

郷土に誇りと愛着を持ち、進んで未来を生き抜く力を身に付ける日振の子の育成



<p>重点目標</p>	<p>1 確かな学力の定着と向上 (1) 全国学力・学習状況調査や県学力診断調査等の結果を基に、学力向上推進主任を中心として学習指導の改善に努め、学力の定着と向上を図る。 (2) 主体的・対話的に学習に取り組み、しっかり振り返りながら深い学びを実現する。 (3) ICT機器を積極的に授業に取り入れ、効果的な活用に努める。 (4) キャリア教育に力を入れ、将来に向けた自分の特性や適性の理解につなげる。 (5) 家庭と連携して読書活動を推進するとともに、適切な学習資料等を提供し、家庭での学習習慣の定着を図る。 (6) i p a dを活用し、他校との交流を深めることで、郷土のよさの発見に努める。</p> <p>2 生徒指導の充実 (1) 全教職員で児童の規範意識を高めるための共通理解、共通実践に努める。 (2) 「あのねタイム」などの教育相談体制の充実を図り、温かい人間関係を構築する。 (3) 自分の命も、他人の命も大切にすることのできる児童を育てる。 (4) 保護者、地域との連携や教職員の協力体制を確立し、不登校等の早期発見と未然防止に努める。 (5) 5分間走等に粘り強く挑戦し、体力の増進を目指すだけでなく、自分で設定した目標に向かって努力する児童を育てる。 (6) 家庭と連携し、基本的な生活習慣の確立に努める。</p> <p>3 働き方改革の推進 (1) 働き方改革への意識を向上させ、限られた時間で効率的に職務を遂行する。 (2) 学校行事等への協力を地域関係者に求め、教職員の負担軽減を進める。 (3) 行事の精選や内容の効率化を図り、学校運営協議会との連携を深める。</p> <p>4 地域との連携 (1) 学校運営協議会の充実した運営により、地域と共に歩み、信頼される教育活動を展開する。 (2) ホームページや通信等を通じて積極的に情報を発信し、開かれた学校づくりを進める。 (3) 地域学校協働活動を取り入れた、地域に愛される学校づくりに努める。 (4) 地域の方が来校しやすい体制・雰囲気づくりに努める。</p>
<p>管理運営</p>	<p>1 人的管理 (1) 常に教育公務員としての自覚を持ち、服務規律を厳正にし、交通違反・交通事故・体罰・わいせつ行為等の信用失墜行為の根絶を図るとともに、セクシャルハラスメント・パワーハラスメントの未然防止に努める。 (2) 自分の仕事に責任を持つとともに、互いに協力し合い、明るく元気で温かい職場づくりを目指す。 (3) 働き方について意識をし、ワーク・ライフ・バランスの保持にしっかり努める。</p> <p>2 物的管理 (1) 教育の場にふさわしい、清潔で整然とした環境整備に努める。 (2) 危険箇所の早期発見、早期解消に努め、安全で安心な施設・設備の維持管理に努める。 (3) 薬品の管理状況を定期的に確認し、適切な使用を行う。使用後は、使用量と残量を正確に記録する。 (4) 校内巡視を確実にし、防火・防犯・防獣体制の確立を期し、事故の未然防止に努める。</p> <p>3 事務管理 (1) 城南共同学校事務室と連携し、迅速かつ正確な事務の執行に努める。 (2) 公金の使途や収支を明確にして、厳正な監査と管理を行う。 (3) 情報モラルの徹底を図り、個人情報流出防止のため、情報の管理を徹底する。 (4) 教職員及び家族の状況を定期的に確認し、手当の不正受給防止に努める。</p>
<p>本校教育の特色</p>	<p>日振島小学校は、児童数1名の極小規模校である。豊かな自然の中で育った児童は純真で素直であり、思いやりがある。一方、同年代の児童同士で切磋琢磨する場が極端に少ないため、タブレット端末を利用して他校との交流授業を積極的に行っている。また、地域とのつながりが強く、ワカメやテングサの収穫体験、ヒラメの放流体験など、地域の産業と結びついた体験活動も積極的に行っている。地域清掃や運動会、文化祭等、地域と合同で行っている活動も多い。しかし、今年度末には数年間の休校が懸念されている。学校運営協議会等において地域と連携し、それらの活動を今後どのようにつなげるかを検討している。</p>